

建設通信新聞

久保野地区も オオバVで着工

また、同日には、被災地で初めて民間企業主体の防災集団移転事業に位置付けられた仙台市久保野地区の津波被災コミュニティ再建事業もオオバ・竹中土木JVの施工で着工した。工期は2014年5月31日まで。

災害危険区域外の同市宮城野区新浜地区と南蒲生地区から集団移転を希望する19世帯が自主移転に向けて、オオバと基本協定を締結。事業主のオオバが9月30日に竹中土木と工事請負契約を結んだ。

概要は、開発面積が約9400平方メートル。19戸分の戸建て宅地や公園などを整備する。道路や雨水排水工、汚水排水工、給水、ガス工事が市の補助支援工事として行われる予定だ。